

徳島県立近代美術館所蔵名品展 20世紀の人間像



パブロ・ピカソ「ドラ・マルの肖像」1937年 油彩・カンヴァス 55.0×38.0cm ©2010-Succession Pablo Picasso-SPDA (JAPAN)

出品予定作家

ケネス・アーミテジ、エミール＝アントワヌ・ブールデル、チャック・クロス、ジョルジオ・デ・キリコ、ジャン・デュビュッフエ、マックス・エルンスト、パブロ・ガリェリョ、アルベルト・ジャコメッティ、アンソニー・グリーン、アルベール・グレーズ、バーバラ・ヘップワース、ヴィフレド・ラム、マッタ、ジュール・バスキン、パブロ・ピカソ、アンディ・ウォーホル、トム・ウェッセルマン、饒嘯、麻生三郎、井上長三郎、伊原宇三郎、宇佐美圭司、瑛九、大沢昌助、岡本信治郎、菊畑茂久馬、絹谷幸二、工藤哲巳、篠原有司男、高松次郎、鳥海青児、奈良美智、難波田龍起、浜田知明、林武、山口薫、山下菊二、横尾忠則

2010年 6月8日(火)ー7月19日(月・祝)

午前10時ー午後6時(入場は午後5時30分まで) 休館日/月曜日(ただし7月19日は開館)

一般600(480)円・大高生400(320)円・小中学生200(160)円()内は20名以上の団体料金

未就学児童、市内在住・在学の小中学生・高校生、市内在住の65歳以上の方、各種障がい者手帳をお持ちの方と付き添い1名は無料。受付に証明証をご提示ください。

主催/碧南市藤井達吉現代美術館・徳島県立近代美術館・碧南市・碧南市教育委員会 共催/中日新聞社

記念講演会 いずれも 場所:1階多目的室 定員:60名 聴講料:無料

5月20日(木)より受付を始め、定員になり次第締め切ります。美術館まで電話にて①氏名②住所③電話番号④参加人数をお知らせください。

第1回 演題:20世紀美術における人間像の表現(西洋)

講師:八重樫 春樹氏(川村記念美術館顧問・元国立西洋美術館学芸課長)

日時:2010年6月19日(土)14:00-15:30

第2回 演題:徳島県立近代美術館のコレクションについてーピカソ、ウォーホル、伊原宇三郎などを中心に

講師:仲田 耕三氏(徳島県立近代美術館 専門学芸員)

日時:2010年7月3日(土)14:00-15:30

今回の催し「第3回碧南文化協会選抜美術展」2010年7月31日(土)ー8月8日(日)
次回展覧会「庄司達展」2010年8月24日(火)ー10月3日(日)

ギャラリートーク(担当学芸員による展示説明会)

6月12日・26日・7月10日・17日の土曜日、

14:00より30分程度 予約不要

観覧券をお持ちの上、2階ロビーにお集まりください。

碧南市藤井達吉現代美術館

HEKINAN CITY TATSUKICHI FUJII MUSEUM OF CONTEMPORARY ART



20世紀の人間像

徳島県立近代美術館所蔵名品展

2010年代を迎えた現在も、20世紀の重みは変わりません。前世紀における世界の動向、社会背景などは今を生きる私たちに分ち難く結びつき、未来に住まう人々全てにもかわりを持ち続けているからです。二度の世界大戦や政治的・経済的・地球環境的な変動は著しい影響をもたらしました。美術の世界ではフォーヴィスム、キュビズム、表現主義、シュルレアリスムなどの運動が20世紀の第一四半期までに次々と起こり、第二次世界大戦後は新たな芸術の中心地となった米国が、ギリシア・ローマを淵源とする西欧の美術史とその手法を世界の美術に敷衍させる推進力となりました。

激動する世界のなかでも、人間は確かに存在しています。美術作品に表された人間像はその証です。人の姿を表した絵画や彫刻は、親しみと共感をもって私たちに語りかけてきます。本展は徳島県立近代美術館の優れたコレクションから38作家39点を紹介し、過去・現在・未来をつなぐ20世紀の人間像を通して、人間とは何か、そこから何を見出せるかを問いかけるものです。

この展覧会は徳島県立近代美術館の全面的なご協力によって実現しました。徳島県立近代美術館では1990年11月に開館する5年前から、明確な収集方針のもとに作品が収集されてきました。その結果蓄積されたコレクションは国内外の著名作家作品を含む豊かな内容として徳島県の名を高からしめています。コレクションの充実は美術館活動における調査・研究、企画、教育普及の基盤ですが、地域の発信に貢献する資産でもあるのです。本展ではコレクションの重要性をも必ずや実感されることでしょう。



1



2



3



4



5



6



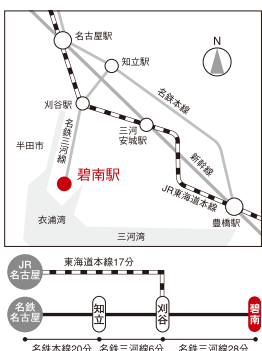
7



8

[交通のご案内]

- 名鉄線ご利用の場合 名鉄本線「知立駅」乗り換え、名鉄三河線「碧南駅」下車、南西方向へ徒歩約6分
- JR東海道本線と名鉄をご利用の場合 JR「刈谷駅」乗り換え、名鉄三河線「碧南駅」下車、南西方向へ徒歩約6分
- 知多半島道路・阿久比インターから車で約20分(衣浦大橋を渡って右折)
- 駐車台数に限りがございますので、公共交通機関等をご利用ください。



- 1 奈良美智《Untitled (Broken Treasure)》1995年 アクリル絵の具・綿布 150.0×150.0cm ©Yoshitomo Nara Courtesy Tomio Koyama Gallery
- 2 マックス・エルンスト《鳩のように》1955年 油彩・板 149.0×224.0cm ©ADAGP, Paris & SPDA, Tokyo, 2010
- 3 アンディ・ウォーホル《多色による4つのマリリン》1979-86年 アクリル絵の具・シルクスクリーン・カンヴァス 92.0×70.8cm ©2010 The Andy Warhol Foundation for the Visual Arts/ARS, N.Y./SPDA, Tokyo
- 4 ジョルジオ・デ・キリコ《孤独な詩人》1970年 ブロンズ 52.0×30.0×21.0cm ©SIAE, Roma & SPDA, Tokyo, 2010
- 5 アルベルト・ジャコメッティ《少女立像》1952年 ブロンズ 49.0×9.5×17.0cm ©ADAGP/FAAG, Paris & SPDA, Tokyo, 2010
- 6 ジャン・デュビュッフェ《熱血漢》1955年 油彩・カンヴァス 65.0×50.5cm ©ADAGP, Paris & SPDA, Tokyo, 2010
- 7 高松次郎《影の自画像》1964年 ラッカー・カンヴァス 65.1×53.2cm
- 8 林武《婦人像》1937年 油彩・カンヴァス 72.8×60.6cm



碧南市藤井達吉現代美術館

HEKINAN CITY TATSUKICHI FUJII MUSEUM OF CONTEMPORARY ART
〒447-0847 愛知県碧南市音羽町一丁目1番地 Phone 0566-48-6602 Fax 0566-48-6603
E-mail museum@city.hekinan.lg.jp http://www.city.hekinan.aichi.jp/tatsukichimuseum/